

# 平成29年度 水道事業 業務の概況

地方公営企業法第40条の2の規定に基づいて、平成29年度阿南市水道事業経営の業務概況について公表します。

平成30年11月1日 阿南市長 岩浅 嘉仁

## 水道事業の公表にあたって

水道事業は、「安全」・「安心」・「安定」を、「安全」・「安心」・「安定」に供給することを最大の使命として、建設改良事業により、阿南市内の水道施設耐震化や老朽管路の布設替工事等を順次実施することとしています。

また業務面では、サービスの向上と経営の効率化を図るため、水道料金等に関する業務を引き続き民間の専門業者に委託し、民間事業者の有する技術や能力を最大限活用することにより、可能な限り経費を削減し、効果的・効率的な水道事業運営に努めて参りました。平成29年度現年の水道料金の収納率は99・27%で昨年度と同様に収納率が安定しており、水道使用者間の公平性を確保するため、今後も民間活力を活用

し、質的向上、効果的・効率的な水道事業運営を図って参りたいと考えています。

水道事業経営については、「水道拡張時代」において建設改良費の財源の多くを企業債に依存してきたことから、企業債残高は類似団体の2倍に近い数値を示しており、現在も大きな負債を抱えています。このような状況の中、南海トラフ巨大地震に備えた施設の耐震化や耐用年数を超過した老朽管の更新に多額の費用が必要であるため、昨年度の料金改定により、当面の事業の財源確保を行い、経営基盤の強化・改善を図っています。

今後は、健全な経営体制を整えながら、将来にわたり安心して安定した水の供給を行うための事業の取組を進めて参りたいと考えています。

民間活力を活用

問い合わせは 水道課 (☎22-0587) へ

## ■貸借対照表 (税抜)

科目	金額	科目	金額
固定資産	138億8,775万円	固定負債	66億5,668万円
(有形固定資産)	138億8,743万円	企業債	66億5,668万円
土地	3億5,071万円	流動負債	7億2,845万円
建築物	4億6,125万円	企業債	5億4,491万円
構築物	125億3,457万円	営業未払金	8,795万円
機械及び装置	4億2,489万円	営業外未払金	2,514万円
車両及び運搬具	335万円	その他未払金	1,780万円
工具器具及び備品	2,528万円	前受金	704万円
建設仮勘定	8,738万円	賞与引当金等	753万円
(無形固定資産)	32万円	その他流動負債	3,808万円
電話施設利用権	32万円	繰延収益	31億6,158万円
ソフトウェア使用権	0万円	長期前受金	31億6,158万円
流動資産	15億9,943万円	資本金	29億3,795万円
現金預金	12億1,823万円	資本金	29億3,795万円
営業未収金	2億3,351万円	剰余金	20億252万円
営業外未収金	0万円	資本剰余金	6億4,504万円
その他未収金	2,297万円	利益剰余金	13億5,748万円
貸倒引当金	△563万円	負債・資本合計	154億8,718万円
貯蔵品	3,755万円		
前払金	9,280万円		
資産合計	154億8,718万円		

受託工事費 5,327万円  
配水及び給水費 1億2,084万円  
原水及び浄水費 1億7,189万円

## ■業務概況

給水戸数	29,393 (戸)
給水人口	69,648 (人)
年間有収水量	9,241,366 (m <sup>3</sup> )
一日平均有収水量	25,319 (m <sup>3</sup> )
一般用有収水量	7,916,311 (m <sup>3</sup> )
業務用有収水量	1,297,039 (m <sup>3</sup> )
湯屋用有収水量	20,887 (m <sup>3</sup> )
その他有収水量	7,129 (m <sup>3</sup> )

## ■収益と費用 (税抜)

